

南箕輪村の地形・地質

松島 信幸 ・ 寺平 宏 ・ 北澤 夏樹

地 形・地 質

1	経ヶ岳山塊と大泉川扇状地	
(1)	南箕輪村は扇状地の村である	1
(2)	経ヶ岳山塊は大泉川扇状地の涵養域	1
(3)	扇状地上には水がない	2
(4)	大泉川扇状地の扇端湧水群	3
(5)	南箕輪村の洞地形	4
(6)	「マンボ」を探す	5
(7)	マンボ（地下水路）の掘り方	5
(8)	西天竜幹線水路と伊那西部土地改良区連合へ 扇端部（扇状地の下端）にある横井戸群	6 8
2	大泉川扇状地の生き立ち	
(1)	神子柴－田畑間の断層崖で扇状地の地質断面を調べる	12
(2)	大泉川扇状地礫層	12
(3)	神子柴粘土層と田畑礫層の存在	12
(4)	断層崖下に現われている基盤岩	13
(5)	南箕輪村地域の古い扇状地面	13
3	最新期の大泉川扇状地	
(1)	大泉川左岸に新露頭が見つかる	13
(2)	最新期の扇状地拡大は最終氷河期の直後だ	14
(3)	合成する大泉川扇状地	15
4	盆地の底は西へ傾動している	
(1)	三地点で確認された基盤岩の標高	15
5	山地の地質と岩石	16
6	地質の年代を決める火山灰－テフラ－	
(1)	テフラ観察地点	19
(2)	各地点のテフラ	19
①	与地西方のテフラ	19
②	林道大泉所線のテフラ	20
③	久保のテフラ	22

④ 南殿のテフラ	23
⑤ 沢尻のテフラ	24
〈参考資料〉 田畑のテフラ	26

7 扇状地扇端部の活撓曲地形

(1) 断層系	27
(2) 変位地形・変位丘陵	27
(3) 撓曲地形	28
① 神子柴地区	28
② 田畑地区	29
③ 南殿地区	29
④ 北殿地区	29
⑤ 塩ノ井地区	30
⑥ 中込地区	30
⑦ 久保地区	31
(4) 考察	31
おわりに	32